

# 沖島、八幡山散策

近江源氏グループ

沖島  
八幡山城跡  
探訪



長命寺港集合 - 徒歩 - 乗船 船 沖島到着 - 徒歩 - 西福寺・奥津島神社  
 8:45 9:00頃 9:30頃 9:45~

昼食・漁業会館内「湖島夫貴の会弁当」 - 徒歩 - 帰船 船 長命寺港着車  
 11:00 11:45 12:15

八幡山城跡(日牟禮八幡宮駐車場) - 徒歩 - たねや和菓子店休憩 ロープ  
 12:25 12:30 ウェー

八幡山城跡(行きたく無い人はクラブハリエ館でお茶) - 徒歩 - 帰り集合・解散  
 13:00 14:30



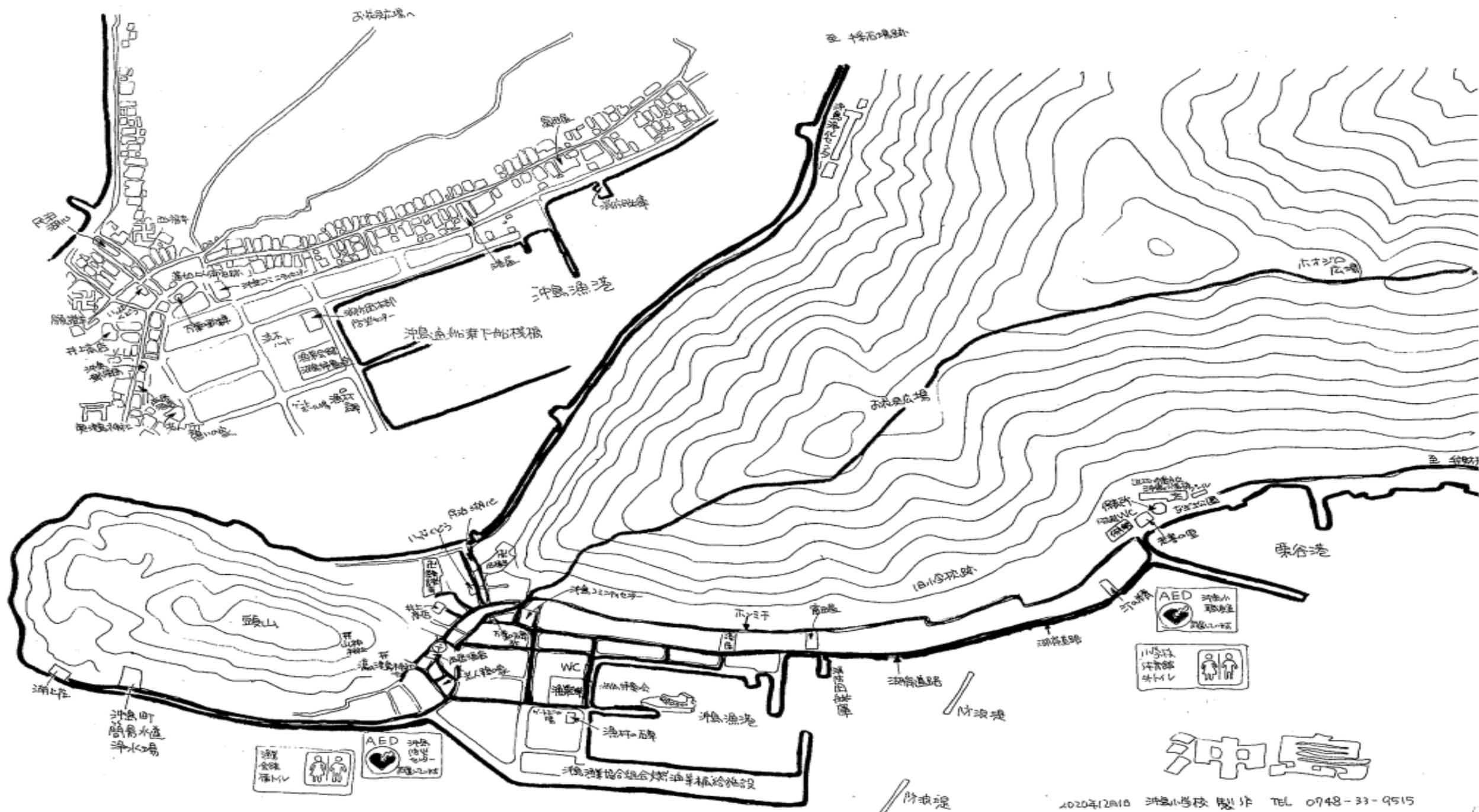












# 沖島

# 瀛津島 (おきつしま) 神社

瀛 = 海のこと

おくつ島 守りの神や いますらん  
波もさわがぬ わらわえの浦  
(紫式部)



社 登 略 記

近江八幡市津島町壹八八番地鎮座

與津嶋神社

祭神

多岐理比賣命 御名を流津比賣命稱す三女神の長女に坐します

社傳に曰く此の島は古より神の島として航行の船舶が安全と祈願した

紫式部家集に「おつしませの津はますらお泊りをおかめわりわりの浦」云あり

元明天皇和銅五年 淡海公藤原不比等、勅許を得て社殿、創祀す

近世式神名帳「浦生郡一十座の内、與津嶋神社名神大」とあり

本社、筑前宗像神社の分神を遷されたものと、島居の類に、瀛津嶋神社とある

其、証據イある、神社の社標は、弓堂、前屋崎行雄氏の揮毫に據る

鎌倉以来徳川迄、武將、此の島、湖上航行の要所として禁制を布令し

本林に武運を祈願した、島民、祖先は平安時代、極元平治の亂により

平家の勢力下押されて坂本堅田に駐し、居る深氏一族、湖上地陸此

に砂り軍船一隻が此の島に難破し自來其の乗組武士が此の島に住みつゝ世に

珍し源氏の落武者部落と違つた、此の住氏あり

明治三十六年四月二十八日、明治天皇、京都大宮御所行幸の際、日野西

侍従を差遣され、輕津葉大地実綱の實況を御視察せられ給ひ侍従と島に

上陸して當社に参拜せられた

大正昭和兩度の御大典には大嘗祭の御饌として、鯉を加へられた、島に

御下命あり、之は奉納に際しては當社殿に於て潔齋の上謹劇し納し

惟よ、當社は望月湖を身と神とし、崇敬せられた世の道に、北の湖の

水が京阪神の水源池として重要視せられた時、昔より琵琶湖を守護する

唯一つの神社として、木の恩恵の如何に深きかを敬示せられたと知り、板

の崇敬が一層深きこと、神明の加護を著し、事と信じて、あつた

例祭

秋季 五月八日  
秋季 九月二十日

風波の嶋の湖空晴れ  
月、可憐し、おきの島山、  
後、候、集

# 清和源氏の落ち武者

南

源吾秀元  
げんごひでもと

小川

光成  
みつなり

北

兵部  
ひょうぶ

中村

盤徳  
ばんとく

茶谷

重右衛門  
しげうえもん

久田

源之丞  
げんのじょう

西居

清観入道  
せいかんにゅうどう

宇田源氏

富田

奥村













由

当寺は浄土宗  
江源氏の御代  
茶谷重正所門冬谷の末裔の御代  
第八代中興蓮如上人に帰依し  
得度を許さるゝ法ノを釋世し御代  
御弟子となり掛岩山の末裔を建てて正  
福寺の間具とす。一、御代に本三徳門外  
陀如未を安置し別棟の口ノを立す。一、  
左衛門の女房が蓮師より御代に生ま  
清度虎班之末名号は「桓平」より持ち  
末に伝へたる表装の御代（御代）の  
がある。

掛岩山西福寺

また西了坊が蓮師とお別たつ形リニ  
とて哉い四句の御文ニ軸書り上人如  
真筆を安置す。



蓮如上人坐像



顕彰状

坂本谷 龍城殿に残した大  
尊大の業績は今世の滋養果物伴  
後の礎となつておます  
本果の誕生して百年の記念に  
お祈りし 如題 徳也切心  
祈るに 将来の発展を期す  
この記念品を 贈り 謹んで  
意を表します

昭和47年9月29日

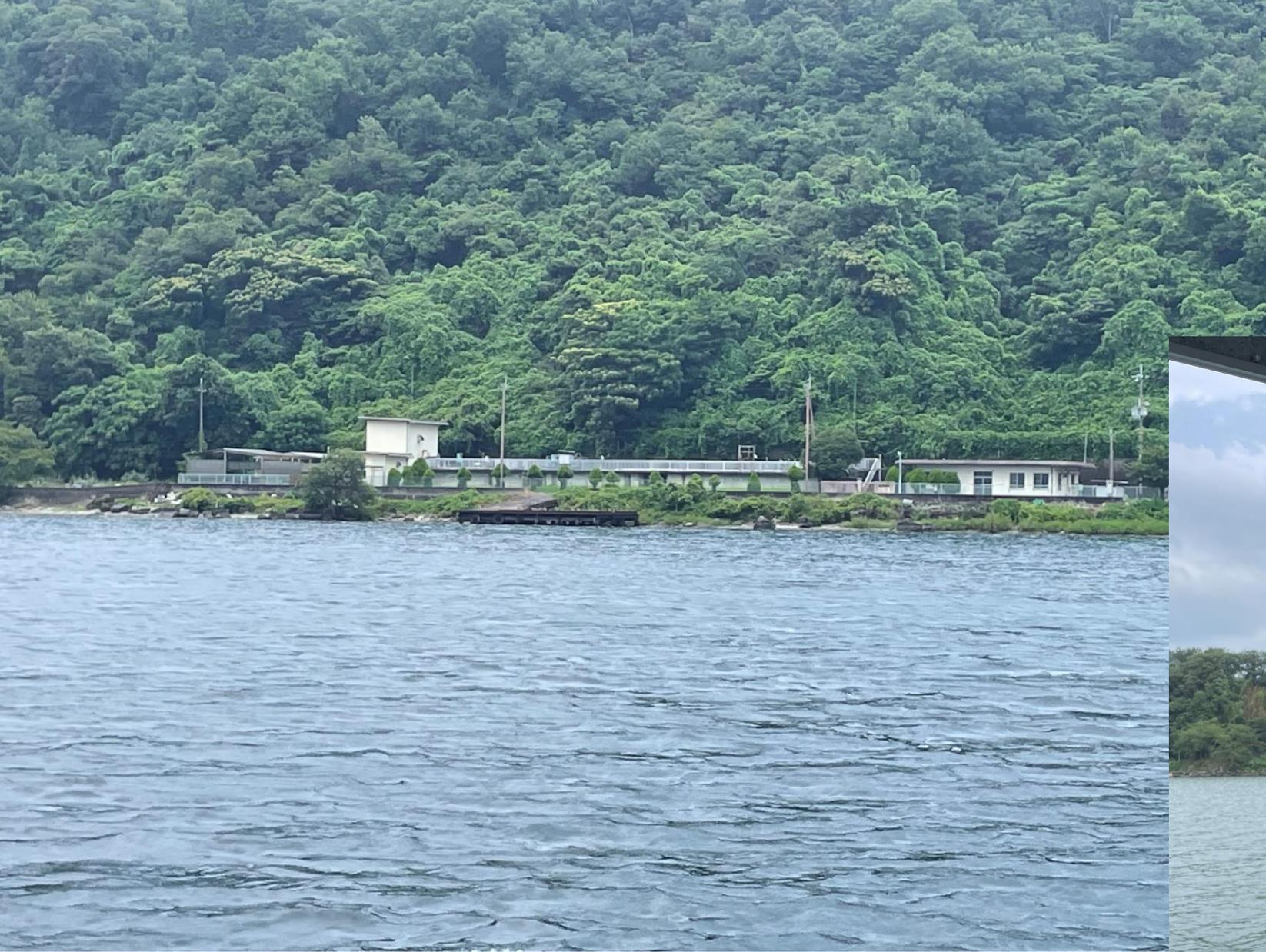
法興寺 野崎 欣一郎











沖島(おきしま) = 「神の島」と呼ばれる

玄界灘の沖島(おきのしま)と共に

\*「仏の島」でもある。

[沖ノ島（世界遺産）のホームページ](#)

















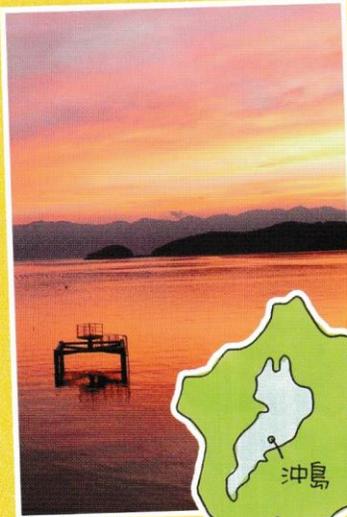








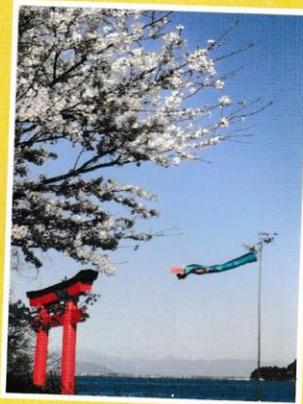




↑ Evening Lake View

Okishima Sampo

# 沖島さんぽ



↑ Sashi-Ami ↓



↑ Sakura Tunnel



↑ Senyen Balake



海なし県の離島

# おきしま 沖島

もんてみてマップ

## 沖島へ Access

沖島通船 10分  
近江鉄道バス 40分  
琵琶湖線 40分  
堀切港  
米原  
近江八幡駅  
近江八幡駅 40分  
東海道新幹線  
名古屋  
東京

来島者専用駐車場  
コンビニ

沖島  
堀切港  
琵琶湖  
近江八幡駅  
JR琵琶湖線  
近江鉄道  
至大津  
至八日市

0 2 km

お問合せ先  
沖島町離島振興推進協議会  
〒523-0801 滋賀県近江八幡市沖島町268-1  
☎ 0748-33-9779  
✉ okishima-jichikai@za.ztv.ne.jp

**沖島町離島振興推進協議会** 検索  
<https://montekite.com>

Facebook  
<https://www.facebook.com/okishima.monte/>

Instagram  
<http://www.instagram.com/montekite2017/>

八幡山は、近江八幡市街の北に位置する標高272mの孤立山塊で、鶴が両翼を広げたような形に見えることから鶴翼山とも呼ばれています。山頂には1585年に豊臣秀次公が築城した八幡山城址があり、麓からロープウェイで行き来できます。八幡山城址から尾根伝いの縦走路を北へ進むと、石垣ではなく土塁で囲まれた中世の山城・北之庄城址があります。縦走路は歩きやすく整備されており、四季折々の里山風景や、眼下に水郷・琵琶湖を眺望できる絶景を楽しめます。



### いしがき 石垣見える化プロジェクト

八幡山城址の西の丸・出丸の石垣が、雑木や背の高い篠竹で覆われて見えなくなっていたため、「八幡山の景観を良くする会」が、冬場の活動として2017年から除伐作業を行ってきた結果、今では麓の旧市街からでも八幡山城址の石垣がはっきり見えるようになりました。さらに、麓の秀次公館跡や家臣団屋敷跡も整備して、高石垣がそびえる往時の姿の復元を目指しています。数百年の歳月を越えて現存する豊臣秀次公ゆかりの石垣群をぜひ見て、触って、感じてください。



西の丸・出丸の石垣 秀次公館跡の石垣 家臣団屋敷跡の高石垣

### 八幡山の景観を良くする会（八景会）

地元有志のボランティアグループ。2005年春から、八幡山の南麓に広がる荒廃竹林の整備や、コナラ林・遊歩道の除草作業を継続的に行っています。ナラ枯れ被害で伐倒されたコナラ林に240本のコナラ幼木を植樹すると共に、山の彩りをなすため、ミツバツツジの植樹も行ってきました。同年12月には八幡山縦走路も新たに開設し、北の丸〜百々神社間の整備も行っています。一方、麓の竹林では「一般社団法人秀次家臣団屋敷跡竹林を守る会」のボランティアグループが1.3%の荒廃竹林の整備に汗を流しています。



QRコード 八幡山の景観を良くする会HP  
<http://hachimanyama.ciao.jp>  
活動の様子や最新情報はBLOG記事を参照ください

## 八幡山周辺の見どころ

### ひむれはちまんやま A 日傘禮八幡宮

八幡山の麓に鎮座する日傘禮八幡宮は、「八幡さま」として広く親しまれ、近江商人の信仰も厚く、近江八幡の地名の由来にもなっています。創建は西暦131年で、主祭神は菅田別尊（應神天皇）、息長足姫尊（神功皇后）など。信長ゆかりの「左義長まつり」・應神天皇ゆかりの「八幡まつり」は勇壮な火祭りとして有名。八幡山がルーツの神社なので、八幡山に登る際には、まず参拝することをお勧めします。



### はちまんぼり B 八幡堀

八幡山城の防御のために造られた八幡堀は、琵琶湖や西の湖とも通じ、水運の要衝としても利用され、堀沿いには物資を貯蔵する土蔵が並び、近江商人発展の礎になりました。高度成長期にドブ川と化し、一時は埋め立てて道路にする計画が進みましたが、市民の反対運動によって保存・修景され、今や近江八幡を代表する観光スポットとなりました。時代劇のロケ地としても知られるお堀端を、江戸時代の風情と四季折々の景観を楽しみながら散策しましょう。



### おうみしようじん まちな C 近江商人の町並み

八幡山城城主の豊臣秀次公は、明智軍によって落城した信長公の安土城下から町人を移住させ、暮蝮の目の城下町を整備しました。そこでは楽市楽座等の政策により商業が栄え、八幡堀の水運も活かして、全国各地に雄飛する多数の豪商を生み出しました。この古い町並みは今も往時の面影を色濃く残っていて、国の伝統的建造物群保存地区に指定されており、見学可能な商人屋敷や資料館もあります。



## るスポット!

### さいごう D 水郷めぐり

八幡堀から北之庄沢、長命寺川、西の湖にかけて広がる湿地帯は、「近江八幡の水郷」として国の重要文化的景観全国第1号にも選定されている絶景スポットです。情緒あふれる屋根船に乗ってヨシ原が一面に広がる水郷地帯をめぐり、ゆったり流れる時間を満喫してください。



### はんちんくわん E ヴォーリス建築群

ウィリアム・メレル・ヴォーリス（ウィリアム・メレル・ヴォーリス）は、明治38年（1905年）にアメリカから来日し、近江八幡を拠点にキリスト教の伝道や建築設計、学校や病院の経営など多方面で活躍し、近江八幡市名誉市民第1号になりました。特に彼が設計を手掛けた建物は「ヴォーリス建築」として全国に多くのファンを有しています。八幡山周辺には、彼が設計した温かみにあふれる建築物が20以上現存しています。



### F たねやクラブハリエラコリーナ

日傘禮八幡宮の隣には近江八幡唯一の和菓子老舗「たねや」の店舗があり、食事や甘味を堪能できます。向かいには、パウムクーヘンで有名な系列店「クラブハリエ」の洋館があります。また、八幡山の東麓には、たねやグループのフラッグシップ店「ラコリーナ」があり、里山の生態系を模した独特の空間を楽しむことができます。



# 八幡山

- ◆八幡山城址
- ◆秀次公館跡
- ◆北之庄城址
- ◆城郭・石垣
- ◆八幡公園
- ◆八幡山縦走路
- ◆パノラマ絶景
- ◆フォトスポット



豊臣秀次公ゆかりの八幡山を極める。

近世の城郭vs中世の城郭 / 石垣見える化プロジェクト  
八幡山城 (北之庄城)

底  
探  
検

周遊ガイド&マップ

Mr.Hachiman Hiking Guide and Map



（公団びわこビスタエスビューロー）

■八幡山山頂より琵琶湖を望む

Lovers Sanctuary  
恋人の聖地

縁を結ぶ恋のパワースポット

八幡山ロープウェイは「恋人の聖地サテライト」に選定されています  
2006年4月1日よりNPO法人地域活性化支援センターが企画する「恋人の聖地プロジェクト」の趣旨に賛同し、地域活性化、少子化対策を目的に、各地域を代表する観光施設・地域を中心に、同組織が定める基準をクリアしたプロポーズにふさわしいロマンティックなスポットとして2014年、「恋人の聖地サテライト」に選定されました。

八幡山ロープウェイ 年中無休

■営業時間/9:00~17:00(季節・行事により随時延長)  
■運行時間/毎時15分間隔で発車(上り最終16:30まで)

	料金(1名さま)		一般団体割引				
	片道	往復	25 ~99名 さま	100 ~199名 さま	200 ~299名 さま	300 ~499名 さま	500名 さま 以上
おとな	¥500	¥890	1割引	2割引	3割引	4割引	5割引
こども	¥250	¥450					

※おとな:12才以上、こども:6才~12才未満。 ※その他、学校団体割引がございます。詳しくはお問い合わせください。

滋賀県近江八幡市宮内町 FAX.0748-32-3637  
<https://www.ohmitetudo.co.jp/>  
TEL.0748-32-0303

# 八幡山

琵琶湖国定公園

はちまんやま

歴史浪漫の城下町と琵琶湖の四季を眺望。  
山麓から山頂へ約4分。山頂からは四季折々の琵琶湖、西の湖、旧城下町近江八幡が見渡せます。



## はちまんやま 八幡山 山頂ガイド

山頂駅から一周  
歩いて30分の散策コース  
ロープウェイ15分間隔で発車



近江八幡は、豊臣秀次が築いた城下町  
1568年(永禄13年)秀吉の姉、とも(日秀尼公)の子として生まれる。八幡城を築き城下町を開いて近江八幡を商都として繁栄させるのに大きく貢献しました。秀吉の養子になり一度は関白となるが淀殿の子(後の秀頼)が誕生したため、1595年(文禄4年)秀吉の後継者を巡り自害させられました。享年28歳。

はちまん やまじょうせき  
■八幡山城跡  
1585年(天正13年)、豊臣秀次によって築城。標高271.9mの八幡山最頂部に本丸をもうけ二の丸、西の丸、北の丸、出丸が配置された一大要塞であったと推測されます。現在は石垣を残すのみですが、本丸跡には、瑞龍寺が建っています。

むらくも こしよ すいりゅうじ もん せき  
■村雲御所 瑞龍寺門跡  
1596年(文禄5年)、豊臣秀次の生母(秀吉の姉)日秀尼公により、秀次の菩提を弔うため、後陽成天皇から瑞龍寺の寺号と京都村雲の地に賜り創建され、1961年(昭和36年)に京都よりこの八幡山へ主要建物が移築されました。日蓮宗唯一の門跡寺院です。

終わり